



社会福祉法人
パーソナル・アシスタンス とも
〒2790022 千葉県浦安市今川11-14-52
TEL:047-304-8808
FAX:047-304-8821

あけましておめでとうございます。

毎年のことですが、新しい年を迎えるのは気持ちも新たに、心が晴れるようなうれしいことです。このことを素直に喜ぶ感性は、いつまでも大事にしたいと思います。

とはいえ、私たちを取り巻く環境は勢いを増して変わり続け、クマが街に現れるようになったり、未だに終わりが見えてこないウクライナの戦争など、気持ちが重たくなることが多い事も現実です。

変化する時代に戸惑い、まるで同じところをぐるぐると回っているような巨大な螺旋階段の途中にいるような気持ちになります。それでも、その階段を下向きに降りること無く、一歩ずつでも上っていくような法人にしたいと、新年を迎え思いを強くしています。

今年3月末（令和7年度いっぱい）で、2003年から運営を担ってきた「浦安市障がい者等一時ケアセンター」の指定管理事業受託事業所としての任を終えることになりました。

私たちがこの一時ケアをどのような思いで運営してきたのかは、2025年8月に発行した「とも通信」にも書かせていただいたとおりですが、二十余年にわたり携わってきた事業から、ひとまず卒業することになりました。

この紙面をお借りして、長年一時ケアをご利用いただきました皆様、常に利用者さんの受け入れ態勢を整えてくれた歴代の職員みんなに感謝させていただきます。

本当にありがとうございました。

今号では新たに「とも」の理事と監事に就任いただいたお二人を紹介させていただきます。これまで培われてきたプロフェッショナルとしての知見や、人に寄り添う事を大切にしながら、キャリアを重ねられたお二人に加わっていただけたのは、法人にとって大変心強いことだと感謝しています。

私たちはこれからも「どのような障がいを持たれた方でも、おいくつになられた方でも、24時間365日、地域のなかで暮らし続けられるような場所やサービスを提供したい」という法人設立当初からの理念を大事に守りつづけて努力してまいります。

引き続き「とも」の成長を見守って頂ければ幸いです。

文末になりましたが、新しい一年が皆様にとってより良き一年になりますことを祈念しております。

HappyNewYear!!

理事長 西田良枝

2026

77

とも通信

パーソナル・アシスタンスともの 法人運営を担う

ともの理事に就任した曾根直樹です。

西田理事長と初めてお会いしたのは、28年前。私が埼玉県東松山市で相談支援事業と、当時レスパイトサービスと呼んでいた事業を一体にした「生活支援センターひき」を運営していた1997（平成9）年だったと思います。「とも」が生まれる母体となった市民活動団体「浦安ともに歩む会」のみなさんで、見学に来てくれました。その後、浦安の勉強会にお招きいただきましたが、歩む会が障害のある子どもたちの就学問題に取り組んできたことなどを知り、東松山市で、障害のある子どもの就学先の振り分けを行う就学指導委員会を廃止することにつなげることができました。

当時の浦安市は、障害福祉サービス事業所がほとんどなかったため、浦安ともに歩む会の人たちが、自分たちの手で福祉サービスの担い手になろうと起こしたのが、現在のパーソナル・アシスタンスともです。その後は、事業内容について相談を受けるようになり、理事として法人運営に関わるようになりました。厚生労働省の専門官だった5年間は法人から離れましたが、任期終了後に監事となり、今年から理事に再任されました。法人運営の当事者として、ともに関わっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



曾根直樹

日本社会事業大学
社会事業研究所
客員教授

今般監事に任ぜられた大石剛一郎です。職業は弁護士です。かれこれ約30年、知的障害・発達障害のある人に関するケースに多く対応して来ました。

私は、2歳下の弟に脳性麻痺の障害があり、物心ついた時から障害者と共に暮らしていました。私にとってはそれが「普通」でした。弁護士になり、何かの拍子で知的障害者の入所施設に赴いたとき、多数の障害者が当然の如く集められ収容されて生活しているのを目の当たりにして、ショックを受けました。正直なところ、司法修習の時に見学した刑務所が思い浮かびました。それは「人として尊重されていないこと」の象徴に思えました。そのショックがその後の知的障害・発達障害のある人のケースへの原動力になりました。ともの「障害者が（必要な支援を受けながら）普通に街で暮らすこと」に対する強い「こだわり」は、私の幼少時からの思いにマッチするもので、共感以外の何物でもありません。可能な限りお役に立てるよう、尽力したいと思います。よろしく願いいたします。



大石 剛 一 郎

弁 護 士



「とも」を支えてくださる方々

ご協力をいただいたボランティアの皆様、物品寄付
寄付金をしていただいた皆様、いつもともを支えて
いただきありがとうございます。



ご利用案内

【個別のケアサービス】

- パーソナルケアセンター
 - ・障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・行動援護）
 - ・介護保険サービス（訪問介護・介護予防訪問介護）
 - ・移動支援事業・浦安市通院ヘルプサービス事業
 - ・パーソナルケアサービス（制度外の支援）
 - ・介護保険外生活支援サービス
- パーソナル・アシスタンスとも居宅介護支援事業所【休止中】



【緊急時の宿泊も可能な支援】

- 浦安市障がい者等一時ケアセンター事業（指定管理者）



【子どもの発達支援】

- 障害児通所支援事業所 マリーナ
（児童発達支援／放課後等デイサービス）



【日中一時支援事業】

- 日中一時支援事業所 マリーナテラス



社会福祉法人パーソナル・アシスタンスともご寄付のお願い

社会福祉法人となっても、その財源は今までと何も変わらない現実です。皆様からの寄付は現在行っている社会福祉事業に役立たせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。なお、「とも」への寄付は、以下の税制上の優遇措置があります。

- ◆ 個人の方は、所得税に係る「寄付金控除の対象」になっています。
- ◆ 法人の場合は、一般の寄付金とは別枠で損金の額を算入することができます。
- ◆ 相続や遺贈によって受けた財産を寄付した場合は、その分は相続税の対象外となります。

寄付金
振込先

銀行名：京葉銀行 新浦安支店 口座番号：普通 5429331
口座名義：社会福祉法人パーソナル・アシスタンスとも
理事長 西田良枝

連絡先のご案内

事業名	電話番号	メールアドレス
● パーソナル・アシスタンス とも	047-304-8808 tomo@patomo.jp
● パーソナル・アシスタンス とも（予約専門）	047-304-8811	
● 障害児通所支援事業所 マリーナ	047-304-8815	
● 相談支援事業所 ぶあり	047-304-8860 tomo-huali2@patomo.jp
● 日中一時支援事業所 マリーナテラス	047-304-8815	
● キッチンカフェほっぶ	047-304-8820	
● ハレリア 共同生活援助（グループホーム）	047-304-8808	
● 浦安市基幹相談支援センター（相談窓口）	047-304-8822 tomo-soudan3@patomo.jp
● 相談支援事業所 きかん	070-5588-8822	
● 浦安市障がい者等一時ケアセンター	047-350-8771	
● 訪問看護ステーションとも	047-304-8808	
● パーソナル・アシスタンスとも 福祉用具貸与販売事業所	070-5561-8808	

【様々な療育事業】

- イルカスイミングクラブ ● 音楽療法 ● ムーブメント療育
- 卓球教室 ● 造形教室 ● ダンスクラブ ● 体操



【日中活動・就労・機能訓練・余暇等の支援】

- 就労継続支援 B 型事業所とも
- ・キッチンカフェほっぶ運営
- ・カフェテラスゆう（浦安市老人福祉センター内カフェ）運営
- ハレリア 共同生活援助（グループホーム）



【訪問看護事業】

- 訪問看護ステーションとも



【生活支援のための相談】

- 相談支援事業所 きかん
- ・指定一般相談支援事業（千葉県指定）・指定特定相談支援事業（浦安市指定）・指定障害児相談支援事業（浦安市指定）
- 「相談支援事業所ぶあり」指定特定相談支援事業（浦安市指定）
- ・指定障害児相談支援事業（浦安市指定）



【福祉機器等の貸与・販売】

- 福祉用具のレンタルや販売、日生具、補装具など【休止中】

ボランティア随時募集

◆ 療育に関わるボランティア

イルカスイミングクラブ、生活塾、造形教室、体操教室、音楽療法、ムーブメント療育、ダンス教室
卓球教室のサポート

◆ フリマ・イベントでのお手伝い、 ケアルームのおもちゃ消毒など

編集人：社会福祉法人 パーソナル・アシスタンスとも
〒279-0022 千葉県浦安市今川 1-14-52

編集後記 今回のとも通信では新しい役員の方々を紹介させていただきました。とも共々、よろしくお願いたします。



FAX 番号 047-304-8821

ホームページ www.patomo.jp